

国産AI新時代へ：官民3兆円プロジェクトの全貌

なぜ今「日の丸AI」が必要なのか？

経済安全保障と
「認知領域」の防衛



海外製AIへの依存は、情報操作や
機密データ流出のリスクを増大させる。

「日本語の壁」を
最強の堀 (Moat) に変える



日本特有の文化や文脈を深く理解する
AIで、グローバルAIとの差別化を回す。

約5.5兆円の「デジタル赤字」を解消へ



国産AIの利用促進で、海外への巨額の富の流出を食い止める。

官民3兆円「国産AI」エコシステム

政府 (経済産業省など)

資金・データ支援
1兆円の資金、NICTの
日本語データ資産

ソフトバンク

事業主導・インフラ構築
2兆円の投資、北海道・
大阪のデータセンター

PFN
(技術パートナー)

技術・モデル開発
LLM技術、省電力AIチップ
「MN-Core」

中核は「新会社」

ソフトバンク主導で2026年春設立。
PFNなどが技術パートナー
として参画。

世界最高水準「1兆パラメーター」AI開発

開発されたモデルは日本産業界へ開放され、ロボット応用も目指す。